

真理の翼【76 回生】

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

[中間考査が終わって]

中間考査が終わり、3 週間が過ぎました。2 年生になって初めての定期考査とはいえ、みなさんはもう何度も定期考査を受けています。繰り返し言われてきたでしょうが、定期考査の狙いは学習内容の定着度を測ることで、各教科のテストの結果から、理解できたこととできなかったことを正確に把握し、できなかったところをしっかりと復習し、自分のものにしていかなければなりません。完全に理解するところまで徹底しているでしょうか？それをやり切らずに先へ進めば、また同じ問題で躓くことになります。

新学期が始まって 2 か月ほどの間に、創立記念式典、文化祭などの学校行事や、部活動では、総体に向けての考査前後の練習や新 1 年生の指導で、忙しかったのは事実です。このようにタイトなスケジュールの中では、1 日単位ではなく、少なくとも 1 週間単位で効率の良い学習計画を立てることが必要です。期末考査も近づいています。中間考査の反省をもとに、しっかりと計画を立てて期末考査に臨みましょう。

[大学入学共通テスト 出題の特徴パート 2]

前回の第 1 号では、大学入学共通テストの出題の特徴として文系科目を紹介しました。今回は理系科目を下にまとめています。

【数学 I・A】

現実事象を扱い、三角比の表を利用する問題や、グラフ表示ソフトを用いた対話形式の問題が出題された。全体的に導入部分から解法の方針が立てにくい問題が多く、2021 年度入試より難化。

【数学 II・B】

2019 年度のセンター追試験以来みられなかった「図形と方程式」の出題があった。数列では、現実事象を扱った対話文を含む問題、ベクトルでは、対話文をもとに考察を進めていく平面ベクトルの問題が出題された。全体を通して幅広い知識の活用が求められ、難易は 2021 年度入試より難化。

【物理】

物体の運動に関する仮説を検証するために、記録タイマーを用いた力学台車の運動の実験を行う問題が出題された。必要な実験の条件や、実験で得られたグラフをもとに仮説の誤りの根拠を問う点が目新しい。力学、電磁気、原子の分野が中心で、熱力学と波動の分野は小問集合でのみ出題された。難易は 2021 年度入試よりやや易化。

【化学】

実験を題材にした問題が多く、特にアルケンのオゾン分解を題材にした問題が目新しい。グラフの読み書きや、問題文の読解、複数のステップで考えるなど、思考力や計算力を要する問題が多数出題された。難易は 2021 年度入試よりやや難化。

【生物】

2021 年度と同様、複数の大問で分野融合問題が出された。知識を活用して正解に至る必要のある設問が多く、図や問題文で与えられた複数の情報を解釈する必要のある問題も多いため、難易は 2021 年度入試より難化。

今回の共通テストでは理系科目のほとんどが「難化」という結果になりました。これを見て、理系科目が苦手な人はびっくりしたのではないかと思います。

しかし、そこで「苦手科目だから…」 「将来的にはいらないかな…」と考えて、早い段階で苦手分野をほどほどの勉強にする、または投げ出してしまうのはあまりにも惜しいです。日本は高校段階で理系・文系とはっきり学習内容を分けてしまう傾向が強いですが、海外は必ずしもそうではありません。もちろん海外にも文理の区別、つまり大学の専攻分野として大きく分けて自然科学と人文・社会科学が存在しますが、日本ほど分断されていないといわれています。名古屋大学教授の隠岐さや香さんはある文理融合の学部をつくった教授の発言として、外国人留学生は日本ほどはっきり大学受験の段階で「文系」「理系」のアイデンティティを持っていないとインタビューの中で話されています。また一例として、フランスでも現在教育改革によって高校で文学、社会科学、自然科学の三つのコースに分けることが廃止され、様々な分野が学べるようカリキュラムが変化しています。以上のように現在、国際的には学習内容がより融合的な方向に向かっています。よって文理の学問の区別なく両方の知識が必要とされる場面が今後は増加していくことが予想されます。

日本国内の入試や大学入学後のカリキュラムに目を向けても、「文系だから数学はいらない」「理系だから文章がかけなくても」とはいかなくなっています。早稲田大学政治経済学部の入試で 21 年度から数 IA が必須化されたことが話題となりました。私立文系だから数学的教養がいらないとはいかなくなってきました。背景として現代の政治学や経済学では統計学・計量分析・ゲーム理論など数学的思考が必要とされており、数学ができないと自分のやりたいテーマも研究できないことが指摘されています。また金融工学や情報分野のように数学を必要とする分野も拡大しており、数学をしっかり学んだことが将来的に大きなアドバンテージになります。

一方、理系分野の学問でも近年は ELSI (Ethical, Legal and Social Issues) とよばれる技術の倫理的・法的・社会的問題を考える力が求められています。実際に AI やゲノム編集などの最先端技術をどう使うべきかを、社会的文脈に従って文系的素養を用い考えなければいけません。加えて課題を解決する力やコミュニケーション力も必要で、英語を用いて論文を読む力やコミュニケーションをする能力が理系分野に必要とされています。今学んでいる勉強がどのように自分の身になるのかは現代社会では変化が激しく、予想がつかないため、多く深く学んだ分だけ将来の選択肢を増やすことができます。偏りのない幅広い学力を是非、高校生の間身に付けて将来に備えましょう。

【オープンキャンパスに行こう！】

東京大学

8 月 3 日(水)、4 日(木) 全学部オンライン実施予定。詳細は後日掲載。

例年参加登録が必要。

一部の企画では、定員があり参加登録とは別に申し込みが必要。



京都大学

オンライン型と来場型(個人単位による事前予約制)の併用開催。

特設サイトは 7 月下旬に開設予定。

8 月 9 日(火)、10 日(水)の 2 日間。企画内容の詳細は後日。



大阪大学

キャンパス来場型…8月5日(金)～23日(火) 完全予約制

プログラムの詳細や事前申し込みの情報は6月下旬頃。

オンライン型…8月1日(月)～9月30日(金) 事前予約不要

『アプリ de オープンキャンパス』は阪大公式スマートフォンアプリ「マイハンドアイアプリ」で開催。

また、事前申し込みが必要なオンラインプログラムも予定。詳細は後日。



神戸大学

※学部によって期間や方式が大きく異なるので要確認。事前申し込み必要。

文学部 8/10 対面式キャンパス参加型(講演会、説明会)

国際人間学部 8/19 対面式キャンパス参加型(講演会、説明会)

法学部 webでの公開(開催日は未定) オンライン動画配信(オンデマンド)

経済学部 8/10 オンライン動画配信(ライブ)

オンライン動画配信(オンデマンド)、オンライン相談会はwebで8月下旬～3月末

経営学部 8/19 対面式キャンパス参加型(講演会、説明会) オンデマンドはweb公開期間未定

理学部 8/10 オンライン動画配信(オンデマンド) オンライン相談会の開催期間未定

医学部医学科 8/8 対面式キャンパス参加型(講演会、説明会)

医学部保健学科 8/9、8/10 対面式キャンパス参加型(講演会、説明会)、オンライン(ライブ)

工学部 8/6、8/7 対面式キャンパス参加型(講演会、説明会)

オンライン(ライブ、オンデマンド)、オンライン説明会はwebで8月下旬～3月末

農学部 8/10 対面式キャンパス参加型(講演会、説明会)

対面式キャンパス参加型(相談会)、オンライン(ライブ、オンデマンド)の開催期間未定

海洋政策学部 8/18 対面式キャンパス参加型(講演会、説明会)

対面式キャンパス参加型(相談会)はweb上で8/1～3/31



[本校での進路関係行事のお知らせ]

6月25日(土) PTA 進路研修会(10:00～11:30)

7月19日(火) 医学部説明会(15:40～)、文系志望者講演会(15:40～)

【先輩の声～合格体験記より～】

下に今年卒業した生徒の合格体験記を載せています。ぜひ読んでみて下さい。

この体験記では、主に受験期での学習の取り組み方と志望校に向けた対策の 2 点を書きたいと思います。始めに時系列で学習の取り組み方について書きます。私は部活動に最後まで残っていたため、あまり受験生である意識がなく、勉強はテストの 1 週間前と塾の課題しかしていませんでした。なので、部活が終わってから、受験勉強を開始しても知識が足りず何も解けませんでした。そこで、夏休みで全教科の復習をしました。2 学期に入って学校が始まると、夏休みでの勉強のリズムが崩れて、勉強をあまりしなかったです。この時期は主に過去問を少しずつ進めていました。期末テストが終わったあたりから、受験が近づいていることが感じられ、勉強量が増えました。共テ後は、気が抜けてしまい、あまり勉強しませんでした。この時期は過去問の見直しをしていました。1 年間を通して学校には行っていません。理由としては、友達との会話が気晴らしになったからです。

次に対策です。まず受験校の決め方としては、志望校は行きたい大学が 1 つしか無かったのですぐに決まり、併願校は共テが終わってから、共テの配点が大きいところを選びました。志望校を決めた後、合格最低点と配点を調べて自分が取るべき点数を計算しました。この目標に沿って計画を立てました。計画は、勉強の中心を過去問に据えて、復習のために 1 教科 1 冊の問題集か参考書を使いました。計画の立て方は、始めに問題集が終わる所要時間を計算し、次に計画を立てる週の勉強時間を計算し、そして 1 日ごとに終わらず課題を設定します。課題を割り当てる時は、一日の推定勉強時間より 2 時間少なく割り当てました。理由としては、1 日の頑張りより続けることの方が大事だからです。

最後にアドバイスとしては、過信をしないことです。私は二次試験の時、数学がとても調子が良くて全完できると思っていましたが、ふと解答を見ると間違えていることに気づき、最後の問題を解くことをあきらめて見直して、大問を 2 つ修正することができました。

とりとめない文章ですが、皆さんの助けになれば幸いです。皆さんが合格することを楽しみにしています。